

平成 24 年第 5 回 社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 治験審査委員会
会議の記録の概要

開催日時	2012 年 5 月 8 日(火) 18:00～18:20
開催場所	函館中央病院 会議室(病院南棟 8 階)
出席委員名	本橋雅壽、工藤隆之、高野睦子、高橋千尋、北田秀昭、横山基樹、久米央子、三橋鈴代、西山義昭、山崎英二
議題及び審議結果を含む主な議論の概要	<p>【審議事項】</p> <p>議題① 第一三共株式会社の依頼による虚血性脳血管障害患者を対象とした CS-747S の第Ⅲ相試験 当該治験薬で認められた重篤な副作用報告及び治験実施計画書 別紙1 の変更に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p> <p>議題② 小野薬品工業株式会社の依頼による OP-1206・α-CD の第Ⅱ相試験 治験概要書の改訂、当該治験薬で認められた重篤な副作用報告及び治験の期間が 1 年となることから治験の実施状況に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p> <p>議題③ MSD 株式会社の依頼による閉経後骨粗鬆症女性患者を対象とした MK-0822 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で認められた重篤な副作用報告に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p> <p>議題④ 科研製薬株式会社の依頼による TRK-100STP の第Ⅱ相試験 新たな安全性情報に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p> <p>議題⑤ ユーシービージャパン株式会社の依頼による小児てんかん患者を対象とした L059 の第Ⅲ相試験 当該治験薬で認められた重篤な副作用報告及び当院で発生した重篤な有害事象報告に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p> <p>議題⑥ ユーシービージャパン株式会社の依頼による強直間代発作を有する 16 歳以上のてんかん患者を対象とした L059 の第Ⅲ相試験 新たな安全性情報に基づき、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。</p> <p>審議結果 承認</p>

特記事項	
------	--